

ここは津山城中。
葉桜の下でのんびりお弁当を
広げている津山太助たち。
話に花を咲かせているようです。

リサイクルだけではだめ？

えこ姫 ねえ。太助様。今年のさくらまつりも大勢の人でにぎわいましたね。鶴山公園にはたくさんさんのクリーンボランティアが出てくださって、きれいな公園でお花見を楽しんでいただけでしたよ。

太助 約350人ものボランティアの参加ありがたいことだ。

えこ姫 ところで、太助様。5月30日から6月5日までは「ごみ減量・リサイクル推進週間」だそうですね。姫はリサイクルをしっかりしていますよ。

太助 限りある資源を大切にすることは、今のぼくたちにとっても、未来の人たちにとっても、とても大切なことだからね。でも、リサイクルだけではだめなんだ。

えこ呂爺 そうじゃよ。リサイクルだけでなく、ごみを出さないことも「循環型社会」にはなくてはならぬものじゃからな。

ゴンちゃん 「じゅんかんがたしゅかい」？

えこ呂爺 たえば、たくさんさんの資源を使つてたくさんさんのものを作り、使い終わると簡単に捨ててしまふ、こんなことを続けていると、ごみがどんどん増えていき、大切な資源もなくなってしまうじゃろう。このよ

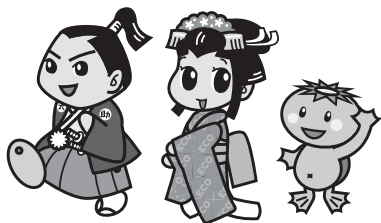
うな「一方通行型」の社会ではなく、物を大切に何度でも使い、使えなくなつたらもう一度資源として使っていく、これを「循環型社会」っていうんじゃよ。

えこ姫 そういえば、3R(さんあーる)というこばを聞いたことがありますわ。とても大切なこばと聞きました。

えこ呂爺 そうなんじゃ。3Rとは、Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)の3つの文字の頭文字をとつたもの。この3Rなくして、循環型社会は語れないんじゃよ。簡単にいうと、物を大切にしてごみを出さない生活を心がけることなんだ。日本でいわれてきた「もつたいない」にも通じているね。

ゴンちゃん 太助様、今、町では「もつたいない」運動が起こっているんだよ。

太助 そうか、では、みなで津山の町を見に行ってみよう。



〈さんあーる〉
3Rとは

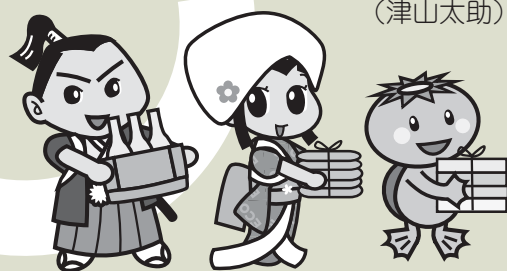
まず **Reduce**(リデュース)
ごみをできるだけ減らすこと

次に **Reuse**(リユース)
できるだけ繰り返し使うこと

そして **Recycle**(リサイクル)
不用になったものを原料に戻し、新しい製品として再び利用していくこと

リサイクルには、費用も新しい資源も必要。まず、ごみを減らして、繰り返し使って、最後にリサイクル。これが正しい方法なんだ。そして、リサイクルの輪を途切れさせないために、できるだけみんなでリサイクル商品を使うことも大切なんだ。

(津山太助)



Reduce

(リデュース)



景品 **エコシール10枚** 指定ごみ袋1枚
エコシール20枚 トイレットペーパー1ロール
 ※カードごと寄付ボックスへ入れて、相当額をユニセフへ寄付することもできます

「じみになるものをももらわない、買わない」。このことを市民がふだんの買い物で実行しやすくするシステムなんだ。市内の協力加盟店で買い物をするときにレジ袋を断れば、エコシールがもらえるポイント制度。シールを10枚集めると景品交換ができるよ。



▲このステッカーが協力加盟店の目印

つやま・エコ・システム

買い物はマイバッグ持参

町で出会ったエコな人に ゴンちゃんの 突撃インタビュー

マイバッグを使うようになったのは約2年前から。日ごろの生活でもリサイクルを心がけています。子どもたちや未来のために資源を大切にしたいですね。

グライムス朝香さんとパディくん(神戸)



レジ袋はいらないよ。マイバッグを持っているんだ。



つやま・エコ・システム以外にもいろいろなお店が独自のマイバッグ運動の取り組みをしているよ。

「エコ忍者」くるくる「緊急レポート」 生ごみを減らそう

調理くずや食べ残しなどの生ごみは水分が多くて、焼却施設で燃えにくいうえ、焼却灰の量を増やすことにもつながっている。埋立地が残り少ない市では、その焼却灰を市外に持ち出し、お金を払って処分しているのが現状。家庭でも、①調理くずを減らす②食べ残しをしない③水切りを十分行う④生ごみ処理機・容器を利用するなど生ごみの減量化に協力してほしい。

生ごみ減量のための補助金・助成金

電気式処理機

補助金額 購入金額の2分の1 (上限2万円)
 条件 ①購入前に申請すること ②市が指定する市内の業者で購入すること ③1家庭に1台
 補助数 240台

コンポスト容器

自己負担金 1個につき1,730円
 条件 1世帯あたり2個以内
ボカシ処理容器
 自己負担金 1セット(2個)
 につき1,313円

条件 1世帯あたり2セット以内
 ※業者が配達。発酵促進剤が必要

問い合わせ先

環境事業課 22-82555



ややっ、これはお得な情報でござる!!